

第5回 新たな地域精神保健医療体制のあり方分科会への意見

構成員:中板育美 (公益社団法人日本看護協会)

精神科訪問看護のケア内容

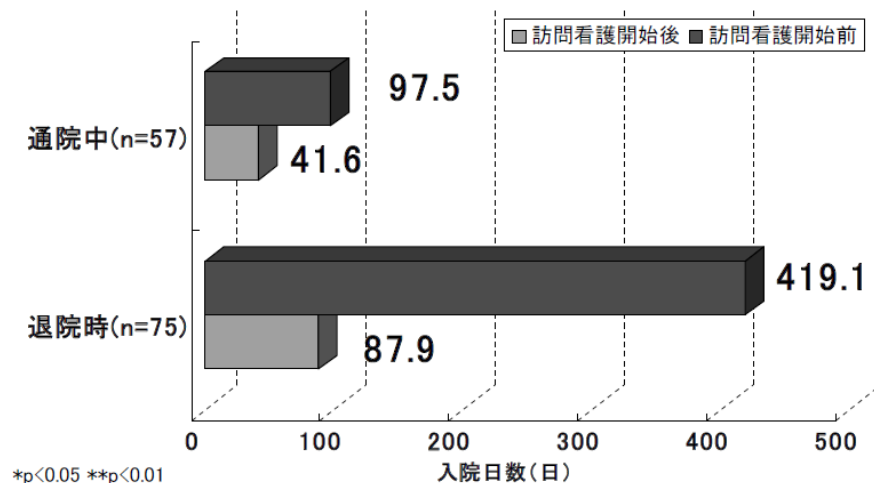
- 1) 日常生活の維持／生活技能の獲得・拡大
食生活・活動・整容・安全確保、等のモニタリングおよび技能の維持向上のためのケア
- 2) 対人関係の維持・構築
コミュニケーション能力の維持向上の援助、他者との関係性への援助
- 3) 家族関係の調整
家族に対する援助、家族との関係性に関する援助
- 4) 精神症状の悪化や増悪を防ぐ
症状のモニタリング、症状安定・改善のためのケア、服薬・通院継続のための関わり
- 5) 身体症状の発症や進行を防ぐ
身体症状のモニタリング、生活習慣に関する助言・指導、自己管理能力を高める援助
- 6) ケアの連携
施設内外の関連職種との連携・ネットワーキング
- 7) 社会資源の活用
社会資源に関する情報提供、利用のための援助
- 8) 対象者のエンパワーメント
自己効力感を高める、コントロール感を高める、肯定的フィードバック

※医療機関および訪問看護ステーションの訪問看護師(18名)を対象としたインタビュー調査の内容分析

*瀬戸屋希、萱間真美、宮本有紀他(2008):精神科訪問看護で提供されるケア内容、精神科訪問看護師へのインタビュー調査から、日本看護科学会誌28(1),41-51

精神科訪問看護の効果

1) 訪問看護開始時の状況別にみた前後2年間の精神科総入院日数 (N=134)



●通院中に訪問看護を開始群でも、訪問看護開始前後2年間の入院日数は大きく減少していた。

厚生労働科学研究費補助金医療技術評価総合研究事業
精神科看護における介入技術の明確化および評価に関する研究
主任研究者 萱間真美 (平成16年3月)

通院中群 t=2.412 p<0.05

退院時群 t=9.774 p<0.01